

『大阪工業大学 in MOB I OーCafe』

～「ものづくり現場における改善の着眼点とその進め方」～

～演習を通じて「ものづくり現場の改善活動」を疑似体験～

アジア地域の工業化に伴い、我が国の製造業の世界シェアが低減傾向にある一方で、国内においては、資源環境問題の高まりや少子高齢化等が急速に進んでいます。こうした構造変化に伴う市場ニーズへの対応が求められるなど、我が国の製造業は多くの課題を抱えています。

今回のセミナーでは、ものづくり現場における改善活動について、産学連携を通じて専門的に研究を行っている大阪工業大学の「ものづくりマネジメントセンター」が改善の着眼点と進め方について、演習を交えて分かりやすく解説します。

現場改善を進めるには、まず問題を見える化させることが重要です。見える化を進めるには、従来と違った視点で現場を見直すことにより、気付く点も多くあります。今回は、その着眼点を養うために、ムダの概念、整理・整頓（2S）、動作経済の原則などを紹介、レゴブロックを使った演習も含めた見方・考え方の訓練を行ないます。

ものづくり現場の改善活動を始めたい、また、改めて改善活動を見直したい方を対象としております。ご関心のある方のご参加をお待ちしております。

プログラム

「改善の原理・原則と演習による体験」

大阪工業大学 工学部 技術マネジメント学科・ものづくりマネジメントセンター
准教授 皆川健多郎

【日 時】 平成24年2月20日（月）

（講義・演習）17：30～19：00 （交流会）19：00～20：00

【場 所】 MOB I O第1会議室（クリエイションコア東大阪 南館2階）

【募集人数】 25名程度（先着順・要事前申込、募集締切：前日）

【対 象】 ものづくり中小企業 ほか

【参加費】 無料（交流会参加者は1,000円/人）

*交流会にて、質疑応答・意見交換を行います。

*交流会を含めた講義・演習ですので、ぜひご参加ください。

【主 催】 大阪工業大学

【共 催】 MOB I O（ものづくりビジネスセンター大阪）

【お申込み・問合せ先】 MOB I O（ものづくりビジネスセンター大阪） 松岡・勝山

電 話：06-6748-1054 FAX：06-6745-2385

E-mail：shokoshinko-g21@sbox.pref.osaka.lg.jp

